

Coro Espresso

クリスマス・チャリティ・コンサート
～「聖グレゴリオの家」活動支援のために～

Christmas Charity Concert

2016年12月18日(日)

18:40 開場 / 19:00 開演

■ 渋谷区文化総合センター大和田・さくらホール

JR渋谷駅(西口)より徒歩5分:案内図裏面

※駐車場はありませんので公共交通機関をご利用下さい。

■ 入場料 ￥1,000-

※ 収益すべてを、「聖グレゴリオの家」に献金させていただきます。



「コーロ・エスプレッシーヴォ」

指揮:池田 龍亮
伴奏:平岩 政子

聖グレゴリオの家「カペラ・グレゴリアーナ」聖歌隊

指揮:橋本 周子

「大人のためのしらべサロン」

指揮:調 ひろみ
伴奏:袴田 純子

「アンサンブル・アウラ」

指揮:石川 洋人

Photo: Aflo

■ 主な演奏曲目

◆ 「コーロ・エスプレッシーヴォ」

- ◆ ラターのクリスマス: Deck the Hall
Twelve days of Christmas
Angel's carol 他
- ◆ ポピュラー・ソングから: Jingle bell rock
White Christmas 他

◆ 「カペラ・グレゴリアーナ」

- ◆ グレゴリオ聖歌:
Puer natus est ひとりの幼子が生まれた
Alleluja dies sanctificatus 聖なる日は 他
- ◆ 混声合唱:
O regem coeli おお、天の主よ 他

◆ 「大人のためのしらべサロン」

- ◆ 中島みゆき: 妻の唄
- ◆ 河邊一彦: 祈り a Prayer

◆ 「アンサンブル・アウラ」

- ◆ Es ist ein Ros entsprungen 一輪のバラが咲いた
- ◆ O magnum mysterium おお、おおいなる神秘
- ◆ Domine, non sum dignus 主よ、我を価値づけざれば 他

◆ 合同演奏

- ◆ All things bright and beautiful 他
- ◆ いのち

主催 / コーロ・エスプレッシーヴォ
 協賛 / 聖グレゴリオの家 賛助会
 客演 / 聖グレゴリオの家聖歌隊「カペラ・グレゴリアーナ」
 賛助出演 / 大人のためのしらべサロン
 アンサンブル・アウラ

■ お問い合わせ
 聖グレゴリオの家 賛助会 事務局 / 042-474-8915
 コーロ・エスプレッシーヴォ (池田) / 044-852-0225
 大人のためのしらべサロン (調) / 080-6539-3256
 アンサンブル・アウラ (北村) / 090-5753-5968

■ コーロ・エスプレッシーヴォ

1993年夏、群馬の榛名山麓にある社会福祉法人『新生会』の高齢者ホームに入居されている皆さまに歌をお届けするため、有志の合唱仲間が集まり、現地を訪問して演奏会を行いました。以来、この演奏会は毎年初夏の海の日の週末の活動として定着し、20年を超えた現在でも歌声ボランティア合唱団「コーロ・エスプレッシーヴォ」の活動の中心となっています。また、東日本大震災の復興支援活動も活発に行っており、2012年から5年連続で、震災と原発被災に苦しむ福島県南相馬市、二本松市、郡山市等を訪問して、復興支援演奏会を行っています。「聖グレゴリオの家」の活動支援のためのクリスマス演奏会は2010年から始まり、今年のチャリティ演奏会は早くも7回目となります。団の名称「コーロ・エスプレッシーヴォ」は、“情感豊かに”という意味の音楽用語から採られ、私達の演奏の目標を示しています。



■ カベラ・グレゴリアーナ

聖グレゴリオの家・宗教音楽研究所の研究部門の一つで聖歌隊とソリスト達による声楽アンサンブル「ファヴォリト」の二つの組織で構成されています。同研究所所長、橋本周子指導の下、グレゴリオ聖歌の古記譜法に基づく演奏の研究に力を注ぐと共に、ローマ・カトリック教会のみならずキリスト教他宗派の音楽や新たに作曲された曲などを、日々の典礼の中で実際に歌いながら、現代における宗教音楽の可能性を探ることを目的として活動しています。2008年、2011年、そして2014年7月と、継続的にハンガリーのヴァーツにおける国際グレゴリオ聖歌フェスティバルに出演し、高い評価を受けると共に、継続的にCD録音も行っています。

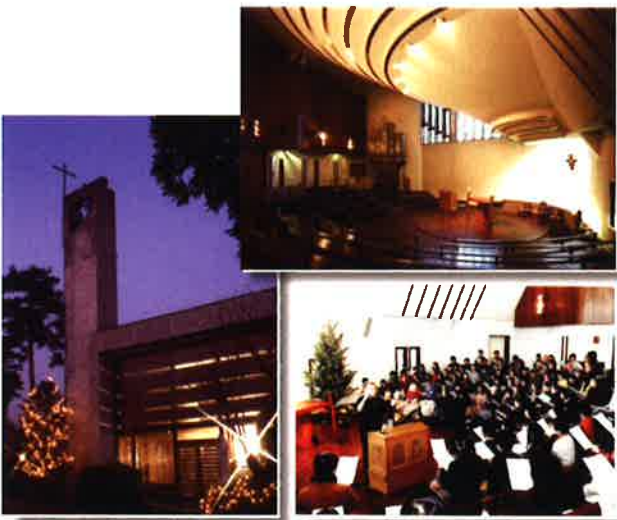
■ 大人のためのしらべサロン

17年前、三鷹市のある小学校の「地域とともに子供を育てよう」との理念に賛同した三鷹市在住の音楽家が、放課後に活動をする合唱団を作りボランティアで指導を始めました。次いで子供たちと共に地域の大人も活動をと、その保護者を中心として結成されたのが、私たち「大人のためのしらべサロン」です。子供たちの成長と共に精進を続け、年に一度、子供の合唱団「子どものためのしらべサロン」と共に、市内の合唱フェスティバルに参加しています。世代・文化・国境を越えて人と人をつなぐ音楽の力を信じ、3回目の賛助出演をします。



■ アンサンブル・アウラ

2002年結成のアカベラ女声アンサンブルです。宗教音楽を中心に、石川洋人先生の情熱溢れるご指導のもと、基本である発声を根気よく行い、言葉を大切に、聴いて下さる方々の心に届く音楽を目指し、練習を重ねています。昨年12月に、第4回演奏会をフィアホールにて行いました。美しい響きの中にも、人間の持つ喜びや悲しみ、様々な感情までも、皆様にお届けできればと思います。2018年に次回演奏会を予定しており、ビクトリアやガブリエルの作品にも触れつつ、更なるステップアップを目指します。



■ 聖グレゴリオの家・宗教音楽研究所について

<http://www.st-gregorio.or.jp>

聖グレゴリオの家は、1979年9月に独立宗教法人として設立され、祈り、研究、教育という3本の柱から成り立っています。その目的は、祈り、典礼を祝いながら、教会音楽の研究、保存と普及、そして教育をすることにあります。この家は、ケルン大司教区をはじめ、創設者故グレオン・ゴールドマン神父（フランシスコ会フルダ管区）を知るヨーロッパの方々の献金によって建設され、その後の運営もこの方々をはじめとする多くの方の援助と祈りに支えられて参りました。グレオン神父亡き後この家の存続を心配し、理事長の役と日本との窓口となっていたグレオン神父の布教事務所を引き継いで下さったのは、ドイツ・ミュンヘン・ベネディクト会サンクト・オットイリエンのエレミアス・シュレーダー大修道院長でした。また2005年にはローマ教皇庁教育聖省によって、聖グレゴリオの家・宗教音楽研究所とレーゲンスブルグ教会音楽・教育音楽大学との提携が認可され、それによって日本でもドイツの教会音楽家の資格を取得できるようになりました。さらにこの研究所は、世界を包含するカトリック教会の音楽伝統に結びつき、国際的修道会であるフランシスコ会やベネディクト会と密接に連携し、世界に通用する研究所であると認定されました。当初から宗教、宗派を超えて（エキメニカル）相互の交流を大切にしながら、日本における教会音楽の可能性を追求しております。

聖グレゴリオの家・宗教音楽研究所所長 橋本周子

コーロ・エスプレッシーヴォ クリスマス・チャリティ・コンサート

～「聖グレゴリオの家」活動支援のために～

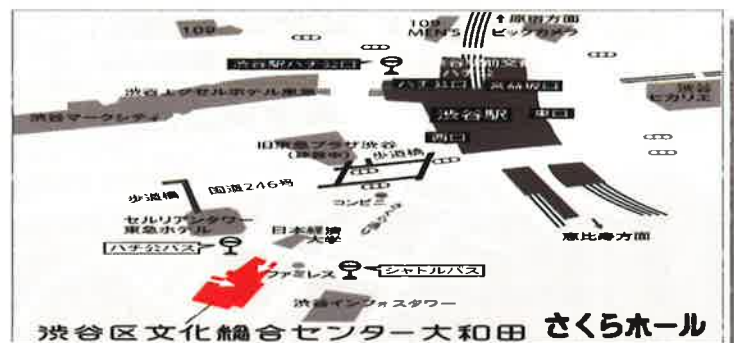
2016年12月18日(日)

18:40 開場 / 19:00 開演

入場料: ¥1,000-

※ 収益すべてを、「聖グレゴリオの家」に献金させていただきます。

■ お問い合わせ: 聖グレゴリオの家 賛助会 事務局 / 042-474-8915
 コーロ・エスプレッシーヴォ (池田) / 044-852-0225
 大人のためのしらべサロン (調) / 080-6539-3256
 アンサンブル・アウラ (北村) / 090-5753-5968



※ 駐車場はありませんので公共交通機関をご利用下さい。